

「研究発表Ⅰ」

学校名 県立追浜高等学校PTA

研究テーマ 「文武両道」「独立自主」追高の君たちを全力で応援！

1 はじめに

昭和37年の創立以来、文武両道・独立自主を校訓として2万人を超える生徒を送り出してきました。PTAは、それを実現させるために各行事を通して生徒たちを応援しています。

2 追高PTAについて

【運営委員会】

役員会と常置委員会で構成され、毎月1回定例会を行っています。

【学年委員会】

「卒業生の保護者と語る会」と、卒業生の胸元を飾るコサージュ作りを毎年行っています。

【成人委員会】

PTA相互の親睦を深めるために、観劇やバス旅行を企画運営しています。

【広報委員会】

年3回の広報誌発行に向け、全学校行事の取材を行っています。

【環境安全委員会】

子どもの安全を守るため、地元警察・消防と協力して活動を行っています。

3 追高応援団

【うしお会】

卒業生により運営されるOB・OG会です。

【後援会】

在校生と卒業生の保護者で構成されています。

どちらの会も、追高生のより良い環境づくりのために、活動してくださっています。

4 追高祭（文化祭）

子どもたちの文化祭を盛り上げ、PTA活動をPRする場として全委員が一致団結し、カフェを運営します。

【学年委員会】

校訓「文武両道」「独立自主」の焼き印を押した追高せんべいを販売します。

【成人委員会】

近隣の障害者通所施設の手作りのパウンドケーキ・クッキーを販売しています。

【広報委員会】

追浜高校を応援する気持ちをみんなで共有するために「追高グッズ」を販売しています。

【環境安全委員会】

校章入り特別注文の文明堂「三笠山」を販売しています。

5 耐寒訓練

12月の早朝、追浜高校から野島展望台

(5.7km)を往復する耐寒訓練は、開校以来の伝統行事です。その伝統ある行事をPTAが一丸となって応援しています。

【応援その1】

安全に走れるように、コースの要所要所で交通整理や見守りをします。

伴走してくださる方もいらっしゃいます。

【応援その2】

三日間、朝食代わりの軽食を用意し、配付します。

【応援その3】

三日間頑張ったご褒美に、最終日に豚汁を振舞います。ひと鍋40人分、18鍋を作ります。

【応援その4】

おにぎりが届きます。

学校、保護者、卒業生、地域の方々が、さまざまな形で追高生を応援しています。

6 結び

子どもたちを中心に、保護者、学校、地域が協力し合い、世代を超えて交流を深めています。

私たちPTAは、こんな素敵なお子さんの笑顔のために、未来永劫、全力で子供たちを応援していきます。

7 質疑応答

Q1 耐寒訓練について、PTA役員・委員の参加人数、また行事に関するエピソードがあれば教えてください。

A 昨年度は、生徒420名、教員60名が参加し、PTAは、配膳係33～40名、豚汁係42～45名のスタッフを配置しました。エピソードですが、生徒たちに混じって真剣に走り、毎年上位でゴールするすごい保護者(父)がいます。

Q2 耐寒訓練の期間、雨天時はどのように対応しているのですか。

A 体育館で、音楽を使ったダンス等の代替活動を行います。

【助言者講評】

県立三浦初声高等学校 校長 平敷 和洋

○テンションが高く、内容が凝っていて、素晴らしい発表だった。印象に残ったのは耐寒訓練におけるPTAの協力体制。学校行事ではあるが、交通安全の確保、豚汁作りや飲料、食料の配布などの役員の手助けがなければ成立しないものになっている。学校行事の運営に協力し、伝統行事と一緒に行事を作り上げ、継承している様子がわかり感動した。

○行事だけでなく、自転車通学の生徒たちへのチラシ配布など交通安全への啓発活動もしっかりしていて、学校と家庭で日常的に生徒の生命の安全を確保するための連携がしっかりとられている。

○特色ある行事、すべての活動は「子どもたちのために」を第一に考えて協力体制を整えている。

○パワーポイントのスライド、動画等を通して生徒たちの笑顔、PTAの役員のみなさんの活動の様子がよくわかり、その姿に心を打たれた。

○本校は、新校になったばかり。統合の大きな柱がPTA活動だった。学校ごとに特色、文化があるので統合できるか心配したが、「子どもたちのために」と心を合わせて統合を推進してくれた経緯がある。PTAの活動が学校の教育力、子どもたちの日常、そして生命を支えていることを実感している。このことを新たに感じさせてくれる発表だったと思う。